

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成29年度事業 点検・評価調書

4- -5

4- 5

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	民泊や遊休施設活用の推進
	節	.ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	5 イベント民泊の検討		事業主体	佐渡市観光振興課
	事業実施期間	H28～H29		関連団体
事業概要	【事業目的】	スポーツイベント等のピーク時の宿泊施設不足への対応として、イベント民泊の推進について検討をする。		
	【事業内容】	アースセレブレーション、トライアスロン、ロングライド等のイベント時における宿泊キャパを超える宿泊ニーズに応えられるよう島内の受入状況の実態調査及び民泊受入の可能性を調査する。		
⑨ 事業計画と実績	【29年度計画】	スポーツイベントにおいて民間宿泊施設が満室で宿泊場所が無いとの声から試験的に民泊を実施する。		
	【29年度実績】	5月実施のロングライド210大会において、ニーズを確認するため試験的にイベント民泊を実施した。ホストとして8世帯の希望があり、宿泊希望者は8人受入ホスト5世帯の実績があった。		
課題・今後の取組	【課題】	特に好評であり問題はなかったが、民業圧迫とならないような配慮が必要である。実施に向けて県担当部局、警察、消防との連携が必要である。		
	【今後の取組】	平成30年6月15日に住宅宿泊事業法が施行することから新たな法制度改正に対応するため県と連携を図る。 島内で開催する各種イベントに、地域住民のおもてなし体験を付加したプロモーションを展開する。 ロングライドで引き続き実施し、新たな受入先希望者が現れるよう市広報紙やケーブルテレビを活用したPRを行う。		
事業評価	【事業の達成度】 ( a・b・c )	当初計画どおりイベント民泊を試験的に実施したことからB評価とした。		
	【事業実施の効果】 ( a・b・c )			
	【総合評価】 ( A・B・C )			

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。